

オアシス

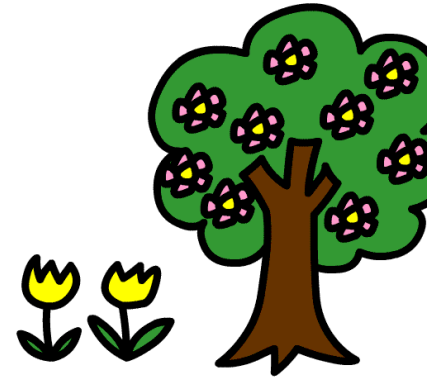
令和6年度 5月号

江戸川区立大杉小学校 ことばの教室

校長 藤田 暁美

電話・FAX 03-3653-7784

緑がさわやかな季節になりました。子供たちも気持ちを新たに、一つ上の学年として引き締まった表情を見せています。自然や緑を眺めることはストレスを緩和させたり、人をポジティブな気持ちにさせたりする効果があるそうです。だからこそ、新緑が眩しいこれからの季節は、何かを始めるにはピッタリの時期かもしれません。ことばの教室でも子供たちのチャレンジを後押しできるよう、全力でサポートしていきます。



5・6月の予定

- 5月29日(水) グループ指導(吃音) 15:00~16:30 [午後の通級なし]
6月 3日(月) 全日通級なし(大杉小運動会振替休業日のため)
6月 7日(金) 吃音講演会(14:45~16:30) [午後の通級なし]
講師:生涯発達支援オフィス ことばラボ
代表 古山 慎治 先生
- 6月12日(水) 区小教研 [午後の通級なし]
6月29日(土) 大杉小学校 土曜授業/ことばの教室 施設公開

グループ活動について

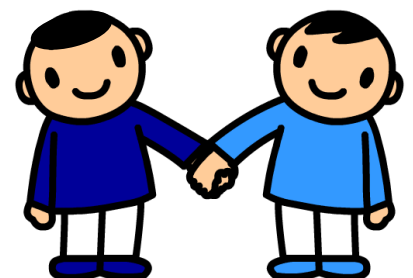
今年度も小集団によるグループ活動を実施します。内容や対象の児童は会によって異なります。対象には担当者から事前にお声がけしますので、ぜひ参加させてください。今年度のグループ活動は吃音のある児童が対象となり、以下を予定しています。どうぞよろしくお願いいたします。

第1回 グループ活動(吃音)

【日時】令和6年5月29日(水) 15:00~16:30

【場所】大杉小学校

【内容】自己紹介、クイズ、ワーク、交流等



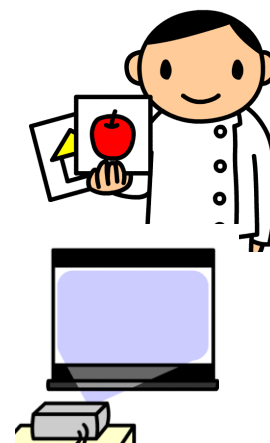
◆◆ 吃音講演会のご案内 ◆◆

生涯発達支援オフィス・ことばラボ代表 古山 慎治 先生をお招きし、吃音がある子の保護者様向けの講演会を実施いたします。当日はご質問をうかがう時間も設けます。ぜひお越しください。

【日時】令和6年6月7日（金） 14:45～16:30

【講師】古山 慎治 先生（生涯発達支援オフィス ことばラボ代表）

【場所】大杉小学校 フレンドルーム



知りたい！吃音のこと

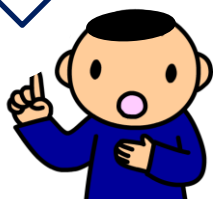
吃音ってなに？

吃音は最初の音が何度も繰り返されてやっと言葉がでてきたり、言いたいタイミングでことばが出なかったりする症状のことです。100人に1人くらいの割合で2～4歳にはじまることが多く、男の子に多いことが分かっています。

吃音の3つの症状

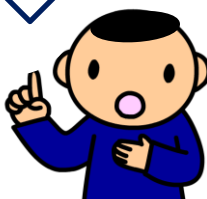
症状には個人差があり、症状が軽くても悩んでいる人もいます。

ぼ、ぼ、ぼくは



最初のことばが繰り返される

ぼーーくは、



ことばがのびてしまう

・・・ぼくは、



ことばにつまる

学級でできる支援や対応（担任の先生向け）

- 吃音のからかいをやめさせる（少しの真似でも傷つく）。• 話すのに時間がかかっても待つ。
- 話し方のアドバイスをしない（ゆっくり、深呼吸して、落ち着いて、など）。
→逆にプレッシャーになってしまう子供もいます。